

# 早稲田公民館図書ボランティアの活動

現在活動中のボランティアは6名、毎月第2水曜日に活動しています。毎月、広島市中区図書館から成人向け50冊、子ども向け50冊が送付され、この本を入れ替える作業をしています。

まず、届いた本の冊数確認が大事です。次に、本棚のジャンル毎に届いた本を入れ替えます。返却本の選定に毎回悩みます。毀損(きそん)や汚れのある本、重複する本を優先的に選ぶようにしています。



最後に、本棚の整理です。大判本は下段に、高さを揃え左詰めで並べ右端は数冊分空ける、本が取り出しやすいよう緩やかに並べる等、背表紙が読み易く、全体がすっきりした印象になるように心掛けています。この活動を続けられるのも、皆さんが楽しそうに本を探している光景が目に見えるからです。

皆さん、ぜひ公民館図書をご利用ください。

早稲田3丁目 藤鬼 正晴



## やっと秋が来ましたね

### 中秋の名月

10月1日は中秋の名月でした。月見団子とススキと満月のよくあるイラストのあれです。この観月の習慣は、9世紀ごろ中国から伝わったようですが、日本人にも広く受け入れられたようです。しかし、年に12乃至13回ある満月の中で「月見る月はこの月の月」なのはなぜなのでしょう。

中秋とは秋のど真ん中、旧暦の8月15日、この時期空気が澄んで、遠くが見えやすいこと。収穫も一段落、冬はもう少し先。ここが一番落ち着ける時期なのかもしれません。

月は、太陽と並んで、我々に見える最大の天体です。しかも、いつまで見ても目を傷めることはありません。昔の人はじっと眺めて、思いを巡らせていたことでしょう。

今は、下を向いてスマホをいじることはあっても、月を見上げることは少ないように思います。コロナ自粛の今日この頃、自宅の窓から月を見直すのもいいかもしれません。

(晴れるといいですね)



## お・す・き・な・ら・ん・は・?

### 秋の七草

山上憶良が万葉集に残した次の歌が出典のようです。

秋の野に 咲きたる花を 指折り かけ数えれば 七種の花

萩の花 尾花 葛花 撫子の花 女郎花 また 藤袴 朝顔の花

名月に供えたとみられるこれらの花は、花屋で豪華な花をいくらでも見られる現代とは異なり、秋の野を彩る貴重な花だったのでしょう。春の七草のように食べることはできませんが、よく見れば可愛い上品な花です。いかにも日本的な秋の七草、探してみたいいかがですか?

覚え方の一例

「女郎花・ススキ(尾花)・桔梗・撫子・藤袴・葛花・萩」

→「お好きな服は？」(頭文字)

早稲田4丁目 秋田乾一郎

## ここは早稲田の

咲き始めた  
彼岸花一



Q1



Q2

一三段の滝

写真提供は早4井上さん

## どこでしょう?

Part 5



Q3

この水鳥は? 写真提供は東4原田さん

## 謎解きクイズラリー

### 東4丁目

9月13日に東4丁目町内にて、小学生対象の「謎ときクイズラリー」を開催しました。当日は秋晴れの晴天に恵まれて皆やる気いっぱい! 団地内を駆け巡りながら低学年・高学年に別々で出題される10個の謎を解かなくてはなりません。スタッフがヒントをくれる「ヒントカード」を駆使しながら、子どもたちは全員時間内に完走しました。町内では初の試みでしたが皆で楽しむ事ができました。

⑥組 西田 千華



僕は町内の謎解きクイズラリーに参加しました。最初、「簡単でしょ!」と思っていましたが、高学年のクイズは難しくビックリしました。でも、ヒントカードが3回使えたので良かったです。町内の皆さんもとても優しかったです。クイズのパーフェクトができて、くじも3位だったので、とてもとてもうれしかったです。ありがとうございました。①組 新上 真咲人



## ここでした



A2

早4 砂防堰堤の少し上流



A1

早稲田団地  
始発バス停前

早稲田中学校  
プールでつるぐ  
カモ



A3

## 楽チンCOOKING

### ~ピーマンの鯖詰め~

【材料】(だいたい材料2人分)

- 鯖のみそ煮缶詰 (150g) 1個
- ピーマン 3個
- ピザ用チーズ 40g

※なければ粉チーズで代用!

【作り方】

(ちゃちゃっと調理 だいたい5分)



①ピーマンは縦半分になり、へたと種を取る。鯖の缶詰は汁けをきり、缶の中でのかるくほぐす。

②ピーマンのくぼみに鯖のをせ、ピザ用チーズを散らして天板にのせる。オーブントースターでチーズがとろりと溶け、香ばしい焼き色がつくまで焼く。3~4分我慢。

※ピーマンがない場合は食パンに乗せてもいいですよ!

TBSラジオ「ジェーン・スー生活は踊る」4/30の放送より